指定管理者モニタリング結果報告書(令和4年度分)

•施設名: 丸亀市綾歌総合文化会館

• 施設所管部課: 産業文化部文化課

·指定管理者 : 公益財団法人丸亀市福祉事業団

実施時期 定期モ外ソケ・業務報告書にて逐次確認 随時モ外ソケ・令和5年8月1日(火)に実施 定期モ外ソケ・常和5年8月1日(火)に実施 定期モ外ソケ・諸定管理業務状況聴取表などをもとに聞き取 開館以来27年が経過し、施設及び設備の修繕又は更新が必えている。令和4年度には、指定管理者が大ホール東男女 ベビーシートの設置や感知式手洗いの取替修繕、ガス遮断などを実施し、丸亀市において電話交換機の改修工事や小ステージの更新、大ホールの無線LANアクセスポイン増設とにより、施設の安全性の維持や利便性の向上を図ってい受電設備、自家発電機、浄化槽、建築防水など改修の必要いている。 大ホールの備品についても開館当初より種類数量が他所のしているものが多いが現在まで補われていない。 利用者数 令和4年度99,361人(前年度48,983人、前々人、)、前年度より50,378人増加(102.8%増)。利用料収入25,751千円(前年度18,018千円、前々年度10,371千円)より7,733千円増額(42.9%増)。令和4年度は、利用者数、利用料収入ともにコロナ禍からあるものの、入場制限を実施したり中止となった事業もあるとのの、入場制限を実施したり中止となった事業もあるとしてコロナ禍前の水準までには回復していない。会館内にアンケート箱を設置するとともに、文化事業実施業・施設利用について、毎回アンケート調査をしている。も利用し、多角的な方法によってアンケートの収集を行っ者の多様なニーズを把握し、施設の管理運営に反映させて、	り調なイの一を。時と を期等替のつのが べ 度令前 回 実をへ修簡た他近 不 41度 傾 と 26,41度 傾 の 4度 傾
実施方法 定期モタリング: 学和5年8月1日(火)に実施 定期モタリング: 業務報告書をもとに、管理業務の達成状況を 随時モニタリング: 指定管理業務状況聴取表などをもとに聞き取 開館以来 27年が経過し、施設及び設備の修繕又は更新が必 えている。令和4年度には、指定管理者が大ホール東男女 ベビーシートの設置や感知式手洗いの取替修繕、ガス遮断 などを実施し、丸亀市において電話交換機の改修工事や小ステージの更新、大ホールの無線 LAN アクセスポイン増設 とにより、施設の安全性の維持や利便性の向上を図ってい 受電設備、自家発電機、浄化槽、建築防水など改修の必要 いている。	り調なイの一を。時と を期等替のつのが べ 度令前 回 実をへ修簡た他近 不 41度 傾 と 26,41度 傾 の 4度 傾
腰時モリッケ:指定管理業務状況聴取表などをもとに聞き取開館以来 27 年が経過し、施設及び設備の修繕又は更新が必えている。令和 4 年度には、指定管理者が大ホール東男女ベビーシートの設置や感知式手洗いの取替修繕、ガス遮断などを実施し、丸亀市において電話交換機の改修工事や小ステージの更新、大ホールの無線 LAN アクセスポイン増設とにより、施設の安全性の維持や利便性の向上を図ってい受電設備、自家発電機、浄化槽、建築防水など改修の必要いている。大ホールの備品についても開館当初より種類数量が他所のしているものが多いが現在まで補われていない。利用者数 令和 4 年度 99,361 人 (前年度 48,983 人、前々人、)、前年度より 50,378 人増加 (102.8%増)。利用料収25,751 千円 (前年度 18,018 千円、前々年度 10,371 千円)より 7,733 千円増額 (42.9%増)。令和 4 年度は、利用者数、利用料収入ともにコロナ禍からあるものの、入場制限を実施したり中止となった事業もある依然としてコロナ禍前の水準までには回復していない。会館内にアンケート箱を設置するとともに、文化事業実施業・施設利用について、毎回アンケート調査をしている。も利用し、多角的な方法によってアンケートの収集を行っ者の多様なニーズを把握し、施設の管理運営に反映させて	り調なイの一を。時と を期等替のつのが べ 度令前 回 実をへ修簡た他近 不 41度 傾 と 26,41度 傾 の 4度 傾
随時モ列27:指定管理業務状沈聴取表などをもとに聞き取開館以来 27 年が経過し、施設及び設備の修繕又は更新が必えている。令和 4 年度には、指定管理者が大ホール東男女ベビーシートの設置や感知式手洗いの取替修繕、ガス遮断などを実施し、丸亀市において電話交換機の改修工事や小ステージの更新、大ホールの無線 LAN アクセスポイン増設とにより、施設の安全性の維持や利便性の向上を図ってい受電設備、自家発電機、浄化槽、建築防水など改修の必要いている。大ホールの備品についても開館当初より種類数量が他所のしているものが多いが現在まで補われていない。利用者数 令和 4 年度 99,361 人 (前年度 48,983 人、前々人、)、前年度より50,378 人増加 (102,8%増)。利用料収25,751 千円 (前年度 18,018 千円、前々年度 10,371 千円)より7,733 千円増額(42,9%増)。令和 4 年度は、利用者数、利用料収入ともにコロナ禍からあるものの、入場制限を実施したり中止となった事業もあっ依然としてコロナ禍前の水準までには回復していない。会館内にアンケート箱を設置するとともに、文化事業実施業・施設利用について、毎回アンケート調査をしている。も利用し、多角的な方法によってアンケートの収集を行っ者の多様なニーズを把握し、施設の管理運営に反映させて	要ト弁ホ等るな館年、、の時レ取ル行そ期比 度令前回 をへ修簡た他近 不 41度 傾の は 26,4年同 向 の は 13度期 に
えている。令和 4 年度には、指定管理者が大ホール東男女ベビーシートの設置や感知式手洗いの取替修繕、ガス遮断などを実施し、丸亀市において電話交換機の改修工事や小ステージの更新、大ホールの無線 LAN アクセスポイン増設とにより、施設の安全性の維持や利便性の向上を図ってい受電設備、自家発電機、浄化槽、建築防水など改修の必要いている。大ホールの備品についても開館当初より種類数量が他所のしているものが多いが現在まで補われていない。利用者数 令和 4 年度 99,361 人 (前年度 48,983 人、前々人、)、前年度より 50,378 人増加 (102.8%増)。利用料収力25,751 千円 (前年度 18,018 千円、前々年度 10,371 千円)より7,733 千円増額(42.9%増)。令和 4 年度は、利用者数、利用料収入ともにコロナ禍からあるものの、入場制限を実施したり中止となった事業もあるものの、入場制限を実施したり中止となった事業もあるものの、入場制限を実施したり中止となった事業もあるものの、入場制限を実施したり中止となった事業もあるを燃としてコロナ禍前の水準までには回復していない。会館内にアンケート箱を設置するとともに、文化事業実施業・施設利用について、毎回アンケート調査をしている。も利用し、多角的な方法によってアンケートの収集を行っ者の多様なニーズを把握し、施設の管理運営に反映させて	ト弁の ・ イの ・ イの ・ 大の ・ 、 ・ 大の ・ 、 ・ 大の ・ 、 ・
(ベビーシートの設置や感知式手洗いの取替修繕、ガス遮断などを実施し、丸亀市において電話交換機の改修工事や小ステージの更新、大ホールの無線 LAN アクセスポイン増設とにより、施設の安全性の維持や利便性の向上を図ってい受電設備、自家発電機、浄化槽、建築防水など改修の必要いている。大ホールの備品についても開館当初より種類数量が他所のしているものが多いが現在まで補われていない。 利用者数 令和 4 年度 99,361 人 (前年度 48,983 人、前々人、)、前年度より 50,378 人増加 (102.8%増)。利用料収入25,751 千円 (前年度 18,018 千円、前々年度 10,371 千円)より7,733 千円増額(42.9%増)。令和 4 年度は、利用者数、利用料収入ともにコロナ禍からあるものの、入場制限を実施したり中止となった事業もあるな然としてコロナ禍前の水準までには回復していない。会館内にアンケート箱を設置するとともに、文化事業実施業・施設利用について、毎回アンケート調査をしている。も利用し、多角的な方法によってアンケートの収集を行っ者の多様なニーズを把握し、施設の管理運営に反映させて	弁の取替 があるな 館 を の で で で の で の で の で の で の が で の で の が で の の の の の の が で の の の の の の の が で の の の の の の の の の の の の の
① 施設の状況 本どを実施し、丸亀市において電話交換機の改修工事や小ステージの更新、大ホールの無線 LAN アクセスポイン増設とにより、施設の安全性の維持や利便性の向上を図ってい受電設備、自家発電機、浄化槽、建築防水など改修の必要いている。大ホールの備品についても開館当初より種類数量が他所のしているものが多いが現在まで補われていない。 利用者数 令和 4 年度 99, 361 人 (前年度 48, 983 人、前々人、)、前年度より 50, 378 人増加 (102. 8%増)。利用料収入25, 751 千円 (前年度 18, 018 千円、前々年度 10, 371 千円)より 7, 733 千円増額 (42. 9%増)。令和 4 年度は、利用者数、利用料収入ともにコロナ禍からあるものの、入場制限を実施したり中止となった事業もあな依然としてコロナ禍前の水準までには回復していない。会館内にアンケート箱を設置するとともに、文化事業実施を設制用について、毎回アンケート調査をしている。も利用し、多角的な方法によってアンケートの収集を行っ者の多様なニーズを把握し、施設の管理運営に反映させて	ホールの 等をその ない ない ない ない ない ない はい をその がいがいででである。 はい はい をできる。 はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい
① 施設の状況 ステージの更新、大ホールの無線 LAN アクセスポイン増設とにより、施設の安全性の維持や利便性の向上を図ってい受電設備、自家発電機、浄化槽、建築防水など改修の必要いている。 大ホールの備品についても開館当初より種類数量が他所のしているものが多いが現在まで補われていない。 利用者数 令和 4 年度 99,361 人 (前年度 48,983 人、前々人、)、前年度より 50,378 人増加 (102.8%増)。利用料収25,751 千円 (前年度 18,018 千円、前々年度 10,371 千円)より 7,733 千円増額 (42.9%増)。 令和 4 年度は、利用者数、利用料収入ともにコロナ禍からあるものの、入場制限を実施したり中止となった事業もあっ依然としてコロナ禍前の水準までには回復していない。会館内にアンケート箱を設置するとともに、文化事業実施業・施設利用について、毎回アンケート調査をしている。も利用し、多角的な方法によってアンケートの収集を行っ者の多様なニーズを把握し、施設の管理運営に反映させて	等を行ったこ る。その他が近付 館と比べ不足 年度和4年度 の回復傾向に
(1) 施設の状況 とにより、施設の安全性の維持や利便性の向上を図ってい受電設備、自家発電機、浄化槽、建築防水など改修の必要いている。 大ホールの備品についても開館当初より種類数量が他所のしているものが多いが現在まで補われていない。 利用者数 令和 4 年度 99,361 人 (前年度 48,983 人、前々人、)、前年度より 50,378 人増加 (102.8%増)。利用料収225,751 千円 (前年度 18,018 千円、前々年度 10,371 千円)より 7,733 千円増額 (42.9%増)。 令和 4 年度は、利用者数、利用料収入ともにコロナ禍からあるものの、入場制限を実施したり中止となった事業もある核然としてコロナ禍前の水準までには回復していない。 会館内にアンケート箱を設置するとともに、文化事業実施業・施設利用について、毎回アンケート調査をしている。も利用し、多角的な方法によってアンケートの収集を行っ者の多様なニーズを把握し、施設の管理運営に反映させて	る。その他、 な時期が近付 館と比べ不足 年度 26,413 年度 和4年度 、前年度同 の回復傾向に
いている。 大ホールの備品についても開館当初より種類数量が他所のしているものが多いが現在まで補われていない。 利用者数 令和 4 年度 99,361 人 (前年度 48,983 人、前々人、)、前年度より 50,378 人増加 (102.8%増)。利用料収力25,751 千円 (前年度 18,018 千円、前々年度 10,371 千円)より7,733 千円増額(42.9%増)。令和 4 年度は、利用者数、利用料収入ともにコロナ禍からあるものの、入場制限を実施したり中止となった事業もあるものの、入場制限を実施したり中止となった事業もあるな然としてコロナ禍前の水準までには回復していない。会館内にアンケート箱を設置するとともに、文化事業実施業・施設利用について、毎回アンケート調査をしている。も利用し、多角的な方法によってアンケートの収集を行っ者の多様なニーズを把握し、施設の管理運営に反映させて	館と比べ不足 年度 26,413 、令和4年度 、前年度同期 の回復傾向に
大ホールの備品についても開館当初より種類数量が他所のしているものが多いが現在まで補われていない。 利用者数 令和 4 年度 99,361 人 (前年度 48,983 人、前々人、)、前年度より 50,378 人増加 (102.8%増)。利用料収力25,751 千円 (前年度 18,018 千円、前々年度 10,371 千円)より7,733 千円増額 (42.9%増)。令和 4 年度は、利用者数、利用料収入ともにコロナ禍からあるものの、入場制限を実施したり中止となった事業もある依然としてコロナ禍前の水準までには回復していない。会館内にアンケート箱を設置するとともに、文化事業実施業・施設利用について、毎回アンケート調査をしている。も利用し、多角的な方法によってアンケートの収集を行っ者の多様なニーズを把握し、施設の管理運営に反映させて	年度 26,413 、令和 4 年度 、前年度同期 の回復傾向に
しているものが多いが現在まで補われていない。 利用者数 令和 4 年度 99,361 人 (前年度 48,983 人、前々人、)、前年度より 50,378 人増加 (102.8%増)。利用料収力 25,751 千円 (前年度 18,018 千円、前々年度 10,371 千円) より 7,733 千円増額 (42.9%増)。令和 4 年度は、利用者数、利用料収入ともにコロナ禍からあるものの、入場制限を実施したり中止となった事業もある 依然としてコロナ禍前の水準までには回復していない。会館内にアンケート箱を設置するとともに、文化事業実施業・施設利用について、毎回アンケート調査をしている。も利用し、多角的な方法によってアンケートの収集を行っ者の多様なニーズを把握し、施設の管理運営に反映させて	年度 26,413 、令和 4 年度 、前年度同期 の回復傾向に
利用者数 令和 4 年度 99,361 人 (前年度 48,983 人、前々人、)、前年度より 50,378 人増加 (102.8%増)。利用料収力 25,751 千円 (前年度 18,018 千円、前々年度 10,371 千円) より 7,733 千円増額 (42.9%増)。 令和 4 年度は、利用者数、利用料収入ともにコロナ禍からあるものの、入場制限を実施したり中止となった事業もある 依然としてコロナ禍前の水準までには回復していない。 会館内にアンケート箱を設置するとともに、文化事業実施業・施設利用について、毎回アンケート調査をしている。 も利用し、多角的な方法によってアンケートの収集を行っ者の多様なニーズを把握し、施設の管理運営に反映させて	令和 4 年度 、前年度同期 の回復傾向に
人、)、前年度より 50,378 人増加 (102.8%増)。利用料収入 25,751 千円 (前年度 18,018 千円、前々年度 10,371 千円) より 7,733 千円増額 (42.9%増)。 令和 4 年度は、利用者数、利用料収入ともにコロナ禍からあるものの、入場制限を実施したり中止となった事業もあん然としてコロナ禍前の水準までには回復していない。 会館内にアンケート箱を設置するとともに、文化事業実施業・施設利用について、毎回アンケート調査をしている。も利用し、多角的な方法によってアンケートの収集を行っ者の多様なニーズを把握し、施設の管理運営に反映させて	令和 4 年度 、前年度同期 の回復傾向に
25,751 千円(前年度 18,018 千円、前々年度 10,371 千円) より7,733 千円増額(42.9%増)。 令和4年度は、利用者数、利用料収入ともにコロナ禍からあるものの、入場制限を実施したり中止となった事業もある 依然としてコロナ禍前の水準までには回復していない。 会館内にアンケート箱を設置するとともに、文化事業実施業・施設利用について、毎回アンケート調査をしている。も利用し、多角的な方法によってアンケートの収集を行っ者の多様なニーズを把握し、施設の管理運営に反映させて	、前年度同期 の回復傾向に
② 施設の利用状況 より7,733 千円増額(42.9%増)。 令和4年度は、利用者数、利用料収入ともにコロナ禍からあるものの、入場制限を実施したり中止となった事業もある 依然としてコロナ禍前の水準までには回復していない。 会館内にアンケート箱を設置するとともに、文化事業実施業・施設利用について、毎回アンケート調査をしている。 も利用し、多角的な方法によってアンケートの収集を行っ者の多様なニーズを把握し、施設の管理運営に反映させて	の回復傾向に
令和 4 年度は、利用者数、利用料収入ともにコロナ禍からあるものの、入場制限を実施したり中止となった事業もあな然としてコロナ禍前の水準までには回復していない。 会館内にアンケート箱を設置するとともに、文化事業実施業・施設利用について、毎回アンケート調査をしている。 も利用し、多角的な方法によってアンケートの収集を行っ者の多様なニーズを把握し、施設の管理運営に反映させて	
あるものの、入場制限を実施したり中止となった事業もあっ 依然としてコロナ禍前の水準までには回復していない。 会館内にアンケート箱を設置するとともに、文化事業実施 業・施設利用について、毎回アンケート調査をしている。 向把握と対応 も利用し、多角的な方法によってアンケートの収集を行っ 者の多様なニーズを把握し、施設の管理運営に反映させて	
依然としてコロナ禍前の水準までには回復していない。 会館内にアンケート箱を設置するとともに、文化事業実施 ③ 施設利用者の意 前把握と対応 実施結果 会館内にアンケート箱を設置するとともに、文化事業実施 業・施設利用について、毎回アンケート調査をしている。 も利用し、多角的な方法によってアンケートの収集を行っ 者の多様なニーズを把握し、施設の管理運営に反映させて	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
会館内にアンケート箱を設置するとともに、文化事業実施 ③ 施設利用者の意 市把握と対応 実施結果 会館内にアンケート箱を設置するとともに、文化事業実施 業・施設利用について、毎回アンケート調査をしている。 も利用し、多角的な方法によってアンケートの収集を行っ 者の多様なニーズを把握し、施設の管理運営に反映させて	
向把握と対応 も利用し、多角的な方法によってアンケートの収集を行っ 者の多様なニーズを把握し、施設の管理運営に反映させて	時にも文化事
実施結果 者の多様なニーズを把握し、施設の管理運営に反映させて	ホームページ
7.00 PLAN	ている。利用
## = A =	いる。
職員6名、大ホール開催時は業務委託1名、夜間管理は業務	秀委託 1 名(シ
ルハー人材センター2 名か父替勤務)。	
限られた経費で最大限の効果が出せるよう、常にコスト意	
ト管理の徹底を行うとともに、利用料収入等の増収に努め	
人件費については、効率的な人材配置を行い組織体制のス ことで縮減に努めているほか、施設管理経費についても、	
ことで相談に劣めているはが、心設自理経貨についても、 5 管理経費 る共通経費の一元化や保守点検等の一括契約等を行うほか	
についても温度管理等の徹底に取り組んでいる。	、九旅外負牙
また、備品の維持管理についても、利用者に対する丁寧な	説明や利用方
法のマーキングなどの工夫を行うことで、誤操作による破	損の未然防止
につなげている。	
⑥ 緊急時の対応に 緊急時の避難誘導対応マニュアル等を整備するとともに、	
を第一に考えて恒常的な訓練(消防訓練2回、地震訓練)	
難誘導や災害対束を行い規美に対応でさるようにしている	
管理運営について蓄積してきたノウハウとスキルをもって	
コーズに対してより柔軟に対応している。また、若手職員 フーその他 な研修に参加し、能力向上に努めている。一方、施設は開館	
(指定官埋有の耒務 奴返し、佐郎り供りの老だれが進していることから、計画	
遂行能力等) 程廻し、心設や哺品の名称化が進んといることがら、計画 て指定管理者と十分に協議しながら対応していく。	- 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1

	⑧ 改善指示事項	事業の企画・実施に当たっては、それにより市民や地域にどのような変化を起こしたいのかを常に考えるとともに、事業の評価・改善のためアンケートの内容をブラッシュアップするよう指示した。 引続き、市と指定管理者で定期的にミーティングを行い、事業展開の方向性や事業実施における課題などを共有していく。
実施結果に対する所管課の意見		利用者数、利用料収入ともにコロナ禍からの回復傾向にはあるが、引き 続き厳しい経営状況である。施設の適切な管理、コスト削減、利用率等 の向上に取組み、適切な施設運営がなされている。また、コロナ禍で減 少した文化芸術に触れる機会の回復を図るため、積極的に文化事業を実 施している。一方で恒常的な人員不足により、事業の評価・改善・拡充 が難しい状況も見受けられる。引続き市と指定管理者で連携をより密に 取り、協議・検討を重ねながら、様々な課題解決に取り組んでいく。
今後の施設管理に反映(改善)する事項		施設・設備について、改修等の優先順位などを指定管理者と協議のうえ、 適切に実施する。また、休館を伴うような施設の大規模改修は、新市民 会館の建設後となるため、それまでの間、指定管理者には施設・設備の 日頃からの点検や運用方法による対応などがより一層求められる。